



令和6年度

新庄小学校だより 6月号



学校の教育目標「主体的・対話的に自分のくらしをよりよくしていこうとする子どもの育成」に向かって歩む子供たちの姿を掲載していきます。今月は3年生と6年生です。

最高学年として力を尽くした運動会～6年生～

小学校生活最後の運動会が終わりました。閉会式後の子供たちの表情を見ていると、結果に関係なく、どの子供からも「やりきった!」という達成感が伝わってきました。

応援をつくり上げる過程では、団の四役を中心にみんなでアイデアを出し合いました。時には意見が食い違い、落ち込む姿も見られましたが、お互いに折り合いを付けながら、どの団も工夫を凝らした応援をつくり上げることができました。また、全校での応援練習では、始めの頃は「どう声をかけたらいいか分からない」と下級生との関わり方に頭を悩ませていた子供たちもいましたが、「今度は違う方法で声をかけてみよう」と前向きに課題を解決しようとする姿が見られました。「1年生が応援を覚えてくれて嬉しかった」「5年生が他学年に教えてくれてありがたかった」と他学年のよさを語る姿も見られ、頼もしく感じました。

全校をまとめる難しさ、応援やマスコットキャラクターを1からつくり上げる大変さを乗り越えた子供たちは、心も体もたくましく成長することができました。大きな行事を通して、それぞれの役割を最後までやり遂げた子供たちを誇らしく思います。この経験を生かして今後も、よりよい自分、よりよい仲間、よりよい学校を目指して、学年目標でもある無限の力を発揮してほしいと願っています。

(6年担任)



自ら問題解決に取り組む3年生



保護者の皆様の温かい声援の中、3年生の子供たちは自分の力を出し切り、運動会を終えることができました。団体競技「台風に立ちむかえ!! 3・SUN・サンフラワー」の練習では、まず、一緒に走るペアを決めるところから自分たちで行いました。「走る速さが同じ方がいい」「身長に近い方がいい」など、子供たちなりに少しでも速く走ろうと工夫してペアを決めました。しかし、実際に走ってみると、コーンの回り方に苦戦し、競技の難しさを感じていました。そんな時、自主的に休み時間に集まって作戦を考えている団、納得のいくまで話し合っている団の姿が見られました。問題に直面しても、自分たちで解決していく姿、最後まで諦めない姿があったからこそ、本番の白熱した競技につながったのだと思います。

また、総合的な学習の時間に大豆の学習を行っています。「豆腐やきなこも大豆からできている。作ってみたいな」「私は大豆が嫌いだけれど、大好きな納豆や黒豆も大豆からできてびっくりした」と意欲を見せる子供たち。大豆の栽培が始まると「水は、種を撒いたときにたっぷりあげて、しばらくあげないんだって。」

「え、2日おきにあげるとよく育つらしいよ。」

「えー、どっちなの?」

と話すなど、水やりの量や回数について、さっそく壁にぶち当たりました。他にも、日光の当たり具合、虫や鳥が来たらどうするかなど、様々な問題について考えている姿から、2年生で取り組んだ野菜づくりの学習が生きていることが分かります。これから子供たちの追究が本格的に始まります。本や端末で調べたり人に聞いたりして、自分で育て方を調べ、様々な方法を試していきます。自分の思いや願いを大切に、最後までやり遂げられるように支援していきます。

「えー、どっちなの?」

と話すなど、水やりの量や回数について、さっそく壁にぶち当たりました。他にも、日光の当たり具合、虫や鳥が来たらどうするかなど、様々な問題について考えている姿から、2年生で取り組んだ野菜づくりの学習が生きていることが分かります。これから子供たちの追究が本格的に始まります。本や端末で調べたり人に聞いたりして、自分で育て方を調べ、様々な方法を試していきます。自分の思いや願いを大切に、最後までやり遂げられるように支援していきます。

(3年担任)